

第4【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（令和4年2月1日から令和4年4月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（令和3年8月1日から令和4年4月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、太陽有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和3年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,653,330	1,913,861
受取手形及び売掛金	※1 1,326,992	※1 1,373,235
商品及び製品	35,296	25,059
仕掛品	32,042	9,883
原材料及び貯蔵品	748,115	634,795
その他	90,381	106,079
貸倒引当金	△753	△537
流動資産合計	3,885,405	4,062,376
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,544,073	1,480,882
土地	1,167,329	1,167,329
その他（純額）	1,164,760	1,096,812
有形固定資産合計	3,876,164	3,745,024
無形固定資産		
その他	302,427	280,331
無形固定資産合計	302,427	280,331
投資その他の資産		
投資有価証券	815,544	811,064
関係会社株式	15,838	14,723
その他	543,323	535,766
貸倒引当金	△52,054	△40,108
投資その他の資産合計	1,322,651	1,321,446
固定資産合計	5,501,243	5,346,801
繰延資産		
社債発行費	892	1,579
繰延資産合計	892	1,579
資産合計	9,387,542	9,410,757

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和3年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※1 1,091,475	※1 1,182,522
短期借入金	※2 1,100,000	※2 505,002
1年内償還予定の社債	400,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	465,299	521,404
未払法人税等	78,382	165,230
賞与引当金	19,564	59,728
その他	804,987	600,320
流動負債合計	3,959,708	3,054,206
固定負債		
社債	300,000	380,000
長期借入金	2,218,413	2,777,237
その他	511,751	534,383
固定負債合計	3,030,164	3,691,620
負債合計	6,989,873	6,745,826
純資産の部		
株主資本		
資本金	411,920	411,920
資本剰余金	481,185	481,185
利益剰余金	1,178,776	1,496,672
自己株式	△21,878	△21,878
株主資本合計	2,050,003	2,367,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	316,945	287,105
その他の包括利益累計額合計	316,945	287,105
非支配株主持分	30,719	9,924
純資産合計	2,397,668	2,664,930
負債純資産合計	9,387,542	9,410,757

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和3年8月1日 至 令和4年4月30日)
売上高	※ 14,073,370	※ 13,259,730
売上原価	9,928,070	9,497,614
売上総利益	4,145,299	3,762,115
販売費及び一般管理費		
運賃	1,011,306	847,921
給料及び手当	1,149,098	1,154,251
貸倒引当金繰入額	232	230
賞与引当金繰入額	32,658	45,400
その他	1,208,339	1,226,106
販売費及び一般管理費合計	3,401,634	3,273,910
営業利益	743,665	488,205
営業外収益		
受取利息	179	157
受取配当金	8,974	4,220
受取賃貸料	18,643	16,485
作業くず売却益	6,930	6,673
受取手数料	19,745	29,861
助成金収入	13,406	-
貸倒引当金戻入額	137	18,973
その他	14,984	29,855
営業外収益合計	83,002	106,228
営業外費用		
支払利息	33,505	31,065
その他	4,134	7,582
営業外費用合計	37,639	38,648
経常利益	789,027	555,785
特別利益		
補助金収入	8,319	-
固定資産売却益	-	205
特別利益合計	8,319	205
特別損失		
固定資産除却損	2,942	286
固定資産圧縮損	8,319	-
関係会社株式評価損	2,004	1,115
特別損失合計	13,265	1,401
税金等調整前四半期純利益	784,081	554,588
法人税、住民税及び事業税	214,491	190,296
法人税等調整額	15,319	△16,188
法人税等合計	229,811	174,107
四半期純利益	554,269	380,480
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	345	△20,703
親会社株主に帰属する四半期純利益	553,924	401,184

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和3年8月1日 至 令和4年4月30日)
四半期純利益	554,269	380,480
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83,315	△29,839
その他の包括利益合計	83,315	△29,839
四半期包括利益	637,585	350,641
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	637,240	371,344
非支配株主に係る四半期包括利益	345	△20,703

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より連結上の重要性が乏しくなったため、株式会社グリーンストーリープラスを連結の範囲から除いております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 令和2年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

これにより、将来予想される返品については、従来、過去の返品実績等に基づき流動負債に「返品調整引当金」を計上しておりましたが、変動対価に関する定めに従って、販売時に収益を認識しない方法に変更しております。そのため、返品されると見込まれる製品についての売上高及び売上原価相当額を認識しない方法に変更しており、返金負債を流動負債の「その他」及び返品資産を流動資産の「その他」に表示することとしております。この返品に関する変動対価については通期を通して対価に反映されるものであり、通期を通した場合には影響はありません。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84号ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の売上高等への影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響はありません。

なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 令和2年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益の分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 令和元年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 令和元年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (令和3年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年4月30日)
受取手形	442千円	433千円
支払手形	136,803千円	161,936千円

※2 当座貸越契約及びコミットメントライン契約

運転資金の効率的な調達を行うため、取引金融機関と当座貸越契約及びコミットメントライン契約を締結しておりました。このうち、コミットメントライン契約に関しては第3四半期連結会計期間において当該契約を終了しております。

これらの契約に基づく当四半期連結会計期間末における借入未実行残高等は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (令和3年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年4月30日)
当座貸越極度額及びコミットメントラインの総額	7,800,000千円	6,100,000千円
借入実行残高	1,100,000千円	500,000千円
差引額	6,700,000千円	5,600,000千円

(四半期連結損益計算書関係)

※ 売上高及び利益の季節的変動

前第3四半期連結累計期間（自 令和2年8月1日 至 令和3年4月30日）及び当第3四半期連結累計期間（自 令和3年8月1日 至 令和4年4月30日）

当社グループの利益は、第1四半期連結会計期間が、年賀状印刷の資材・販売促進費等の先行支出により低下、第2四半期連結会計期間が、年賀状印刷の集中及び商業印刷の年末商戦の折込広告の受注増により増加、第3四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間が、年賀状印刷の固定費のみが発生することにより低下するという季節的変動があります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和3年8月1日 至 令和4年4月30日)
減価償却費	377,917千円	391,470千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 令和2年8月1日 至 令和3年4月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
令和2年9月29日 取締役会	普通株式	29,994	10	令和2年7月31日	令和2年10月28日	利益剰余金
令和3年3月16日 取締役会	普通株式	29,994	10	令和3年1月31日	令和3年4月19日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の
末日後となるもの
該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

当第3四半期連結会計期間において、連結子会社の第三者割当増資に伴う非支配株主との取引に係わる親会
社持分の変動により、資本剰余金が28,262千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が481,185千円となっております。

当第3四半期連結累計期間(自 令和3年8月1日 至 令和4年4月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
令和3年9月14日 取締役会	普通株式	59,988	20	令和3年7月31日	令和3年10月27日	利益剰余金
令和4年3月16日 取締役会	普通株式	29,994	10	令和4年1月31日	令和4年4月18日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の
末日後となるもの
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 令和2年8月1日 至 令和3年4月30日)

当社グループは、「情報コミュニケーション事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 令和3年8月1日 至 令和4年4月30日)

当社グループは、「情報コミュニケーション事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当第3四半期連結累計期間（自令和3年8月1日 至令和4年4月30日）

区分	金額（千円）
商業印刷	7,642,517
年賀印刷	5,549,184
その他	68,028
顧客との契約から生じる収益	13,259,730
外部顧客への売上高	13,259,730

(注) 「その他」は、プリントハウス事業等であります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和3年8月1日 至 令和4年4月30日)
1株当たり四半期純利益 (円)	184.68	133.75
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益 (千円)	553,924	401,184
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益 (千円)	553,924	401,184
普通株式の期中平均株式数 (株)	2,999,433	2,999,433

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

第51期（令和3年8月1日から令和4年7月31日まで）中間配当については、令和4年3月16日開催の取締役会において、令和4年1月31日の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

- | | |
|----------------------|-----------|
| ① 配当金の総額 | 29,994千円 |
| ② 1株当たりの金額 | 10円00銭 |
| ③ 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 | 令和4年4月18日 |